

「カシオペアNET」構築説明会アンケート結果

開催日時 2024/2/21

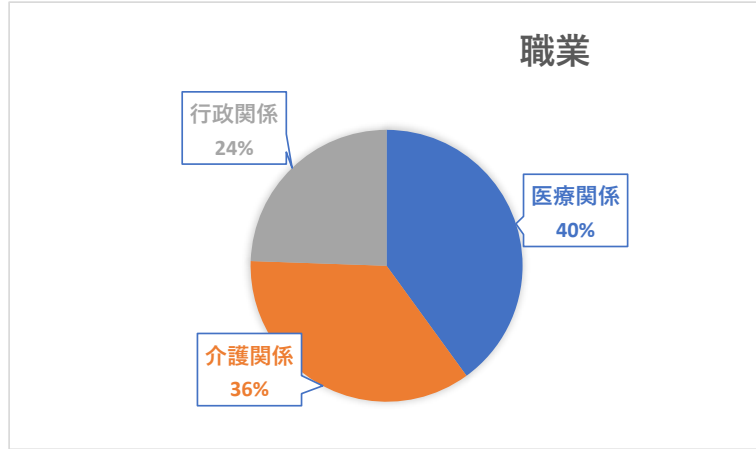
開催場所 二戸地区合同庁舎

参加人数 67

回答数 45

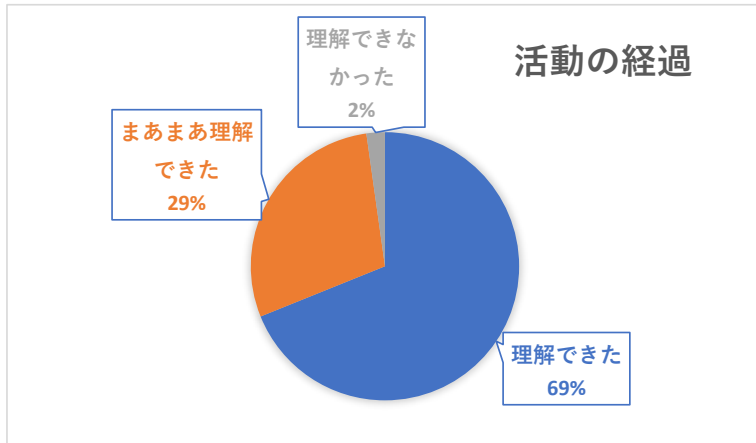
1 職業

医療関係	18
介護関係	16
行政関係	11



2 NPO法人活動の経過について

理解できた	31
まあまあ理解できた	13
理解できなかった	1



自由記載

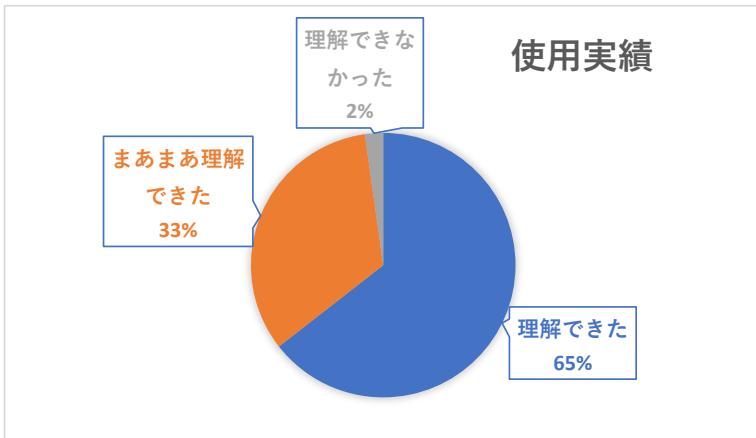
在宅介護・医療連携を包括が主導となって担っていく必要があるため、今後色々ご指導いただきながら、すすめていきたいと思えます。宜しくお願い致します。

ビジョンを以前よりわかりやすく示していただきました。

新しいことを創り出すことはとても大変だと思いますが、作りあげたことでの効果は非常に大きいと思います。みんなで知恵を出しあっているものを創り、地域にあった活動ができるといいです。

3 これまでのkintoneの使用実績について

理解できた	29
まあまあ理解できた	15
理解できなかった	1

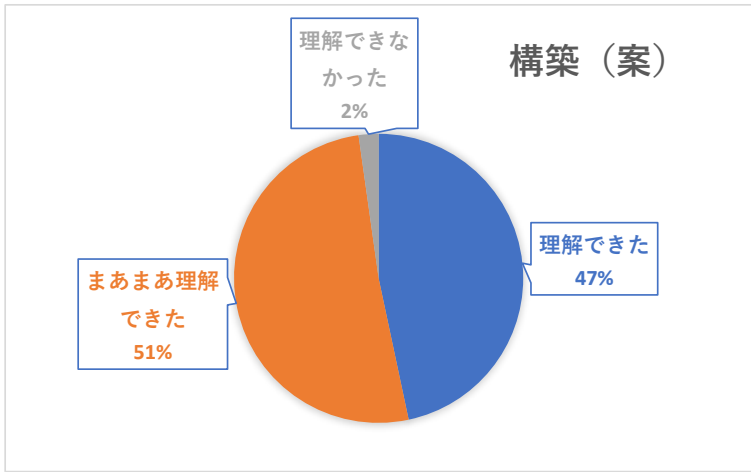


自由記載

まだ、実際に活用したことはありません。
 今後、アプリの活用と合わせ在宅医療の推進がスムーズにいくよう検討していきたい。
 一戸HPでもkintoneを活用されていらっしゃるのと伺い、活動が広がって多くの連携がすすんでいる事がわかりました。
 現在時点での具体的な使用例(ツール)が見たかった。
 状態報告のみでなく、いろいろな可能性について聞くことができた。
 人口減少、人材不足、この地域はとくに大きな課題です。業務の効率化という意味でもICT活用は大きなものだと思います。そのためにも、情報を集約し利活用することで効果が大きいと感じます。

4 「カシオペアNET」構築(案)について

理解できた	21
まあまあ理解できた	23
理解できなかった	1

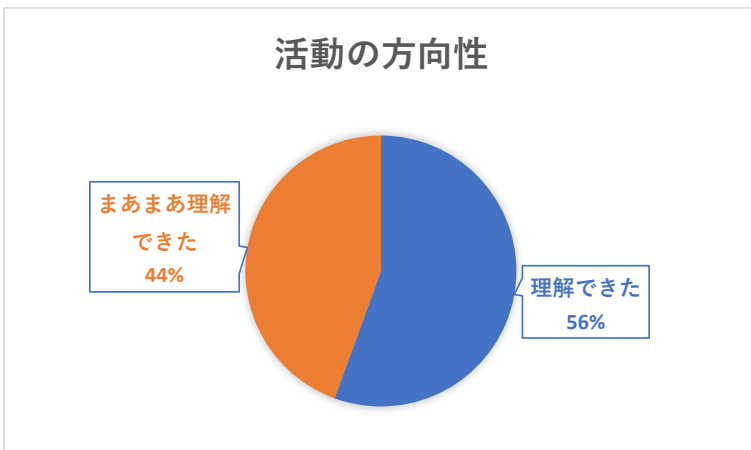


自由記載

3段階を考えてること。今後、さらに作り上げていく事を確認した。
 今後、具体的に何をしていくのかなどがよくわからなかった。
 今後、保険証がマイナ保険証に切り変わっていくことを考えても、マイナポータルと連携できる情報取り込みシステムになるといいと思います。

5 NPO法人カシオペア医療介護支援センターの活動の方向性について

理解できた	25
まあまあ理解できた	20



自由記載

NPOさんの活動に方向性が理解できました。サードフェーズに向かい共に進みたいと思います。
 とてもわかりやすい説明で、どの様に進めていくのが理解できました。
 介護の現場でも、いち早く参加できる進めていきたい。使い始める事で、重要性・利便性が理解できると思います。

<p>〈質問〉「カシオペアNET」利用者登録で「保険証」を撮影する想定と伺いましたが、医療の保険証か介護の保険証か、どの保険証を使うことを想定しているのでしょうか？</p> <p>(医療の保険証は今年冬頃にはマイナンバーカードに集約されることになっていると思うので、検討が必要かと思いました。) 撮影のみで入力できるのはとても良いと思います。</p> <p>・地域には医療・介護につながりにくい認知症の方(初期～)が沢山います。認知症についても対応したシステムであればより助かります。</p> <p>例えば、遠隔診療など、病院受診に抵抗のある高齢者も適切に診療が受けられるようになれば良いと思います。</p> <p>・医療機関と包括・介護の連携について－退院時の情報共有を行うことで、介護サービスの必要性を適切に判断・共有でき、介護保険サービスの圧迫が改善するのではないかと考えます。医療機関との連携はとれているほうなのかとは思いますが、入退院の連携はまだ十分ではないような気がします。</p>
<p>kintoneでより有用なネットワークとなる事を楽しみにしています。</p>
<p>いつもお世話になっております。</p> <p>看取り支援の際に、Dr.の相談や報告等タイムリーに出来るので心強いです。</p> <p>今、高橋Dr.お世話になっている方のみの活用となっていますが、他に往診されているDr. (一戸HPやすがわら医院など)ともつながれたらと思います。</p> <p>また、訪問入浴やヘルパーさんなど福祉事業所の幅も広がればいい。</p> <p>「カシオペアNET」構築の中で、Faが入力、保険証をスマホで撮影(医療介護スタッフ)とあるが、事業所でスマホをあずけている所も少ないため、個人のものになってしまう。</p> <p>Faが入力といっても独居であったりFagaなかなか帰省できなかつたりする方も多く、また、Wi-Fiつながるところばかりではないし、結局どーなるのって思ってます。</p>
<p>カシオペアNETをより有効的に使えば本当に素晴らしい仕組みづくりになると思いますので、ぜひ声をききながら行っていただければと思います。</p> <p>今後とも宜しくお願いします。</p>
<p>カシオペアNET(kintone)への具体的な参加方法など、まだよく理解できなかった。</p> <p>薬局として、今後どのようなことに取り組んでいけばいいのか。</p>
<p>カシオペア地区で住民・家族などもまきこんで地域包括システムが構築するという取り組みは素晴らしいことだと思います。</p> <p>みんなが使いやすいシステムを構築して、成功モデルとしてカシオペア地区から 岩手→全国 に取り組みが波及していくことを期待しています。</p>
<p>この地域でどんどん構築していく可能性を感じました。</p>
<p>これから参加したい薬剤師会員やキントーンのアプリの質問等の問合せは、どちらに連絡すればよろしいでしょうか？</p>
<p>つまり、どうなるか、シンプルに…</p>
<p>軽米町の高齢化率は43%を超えました。老々介護の方々もいます。</p> <p>それでも、在宅で生活したいと願っている方々も多くいます。</p> <p>人口も少なく、マンパワーも不足していますが、できる限りの支援ができるようにしたいです。</p>
<p>在宅・介護・医療連携が地域でスムーズにできるよう、ご指導ください。</p>
<p>実現すると大変便利になると感じました。</p> <p>いろいろな職種の方が携わっての開発により、より実用性の高いものができることを期待しています。</p> <p>浸透のしやすさも1つの鍵かな…と感じました。</p>
<p>住民が安心して地域で療養できる地域になるといいなあと思っております。</p> <p>関係している支援者が同じ方向を向いて、療養している方を支えるツールとして期待しております。</p> <p>患者・家族が相談できるツールとして療養における「安心」に変えられるという高橋先生のお話を聞いて、期待がふくらみました。</p>

多職種連携にて、今後も情報共有していけたら良いと感じました。

検討委員会委員に、二戸市の保健師も次年度は参加させて欲しいと感じました。

認知症の方・高齢障害者を多い地域ですので、「にも包括」についても話してもらえると良かったと思います。

医療・介護・福祉の福祉の部分が「福祉行政」を意味しているように見えますが…

令和6年度から、介護施設は医療機関との連携が義務化されます。

そこで、カシオペアNETを活用できるようになればいいと思います。